

アセットマネジメント部門

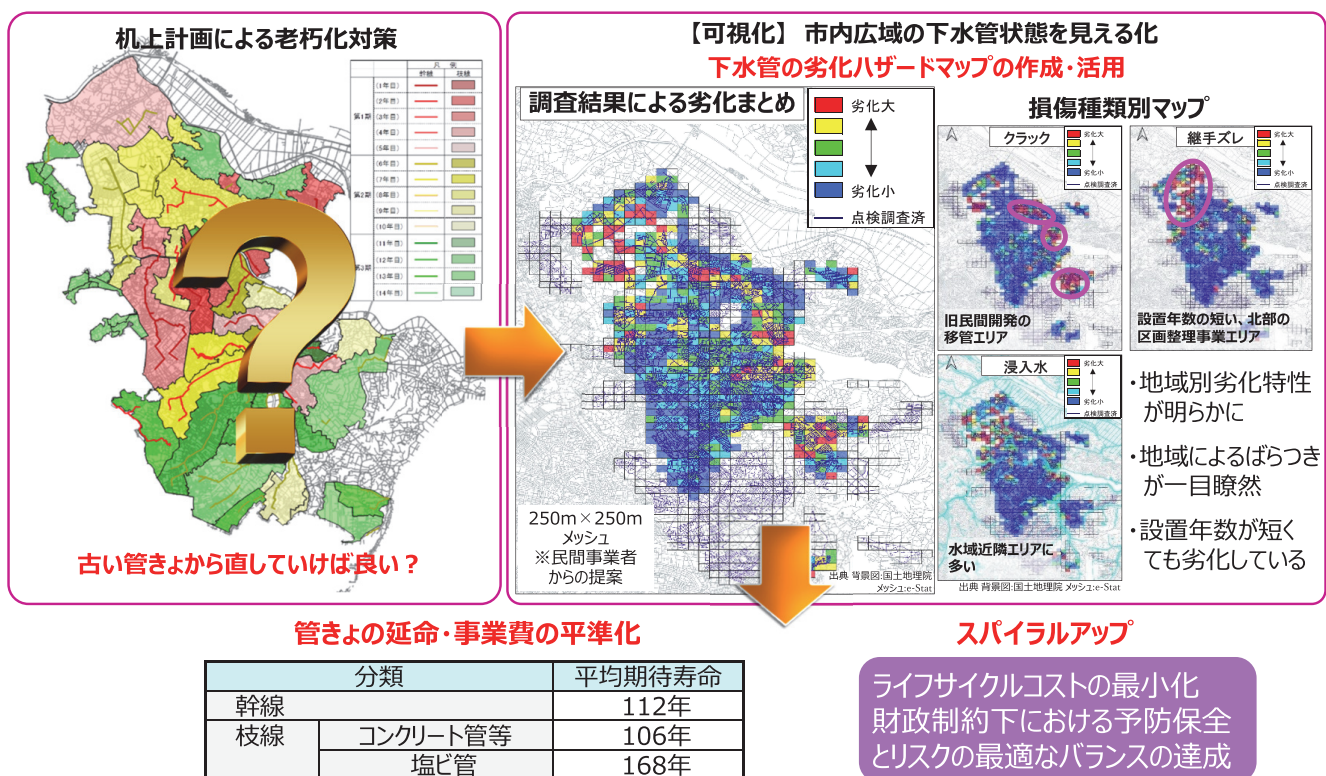
下水管の状態が一目瞭然！－劣化ハザードマップの活用－

柏市・柏管路包括共同企業体※

※ 積水化学工業・柏管更生有限責任事業組合・東葛環境整備事業協同組合・管清工業・東京設計事務所・パシフィックコンサルタンツ・奥村組

受賞事例の概要

普段は地中にあり、容易に見ることができない下水管に対して、広域・高精度で取得した点検データに基づく劣化ハザードマップを作成したことで、下水管の状態が可視化でき、明瞭で最適な維持管理を実現します。



PRポイント！

- ・不具合を地図上に見える化することにより、誰にでも分かりやすく一目瞭然
- ・「柏市の下水道ってこんな感じだったんだ」を共有するとともに、将来計画に反映
- ・下水道の実態を分かりやすく市民に伝えるツールとして

取組の効果！

- ・机上の計画だったストマネ計画を、劣化データ等を基に見直しを図りました（点検・調査計画、改築計画の見直し）
- ・下水道の中長期経営計画に反映することにより、事業費の平準化を図ることが可能となりました。

Key Person



上下水道局下水道工務課
副参事 小泉 雄司

取組に関するエピソード

全国初の改築を主眼においた管路包括を始める中で、本当に上手くいくのか不安は大きかったですが、自治体職員ではなかなか思いつかない、民の企画提案、技術提案を活かした事業となりました。

そのひとつが、今回提案する「劣化ハザードマップ」です。ありそうでなかったハザードマップ、誰にでも分かる「見えない下水道管の見える化」、これらのデータを基に老朽化対策を進めます。